

おおあさひ支部報

第129号

笠間市社会福祉協議会大旭支部
発行 大旭支部長 平林英男
編集 大旭支部広報委員会
発行日 令和5年3月31日
印刷 有限会社大塩企画



厳肅な
空気の中で

当家の
引継ぎ式

「由来」が刻まれている
『二所神社改修記念碑』



矢野下地区『二所神社』を訪ねて

二所神社は、矢野下八幡一五四一にあります。酒沼川岸にある地域には、遺跡の分布や土器・石器などの出土があり、矢野下の地に住んでいた先人も、比較的自然環境に恵まれた所で生活していたと考えられます。

■「矢野下」地名の言い伝え
昔、八幡太郎義家（平安時代後期）が関東東征の折、矢を放ち、その矢が飛んできて落ちた地から「矢の下」と称したと言い伝えられています。

■二所神社の沿革
『友部町百年史』には、昭和三十五年九月、もとの位置（矢ノ下香取一一六九番地）より現在地に鳥居、本殿を移転し、拝殿を新築した。その後、八幡神社、石尊神社を合祀したと、あります。

・地域の方の話
香取神社の祭りでは、男女こぞって集まり、武運長久などを願ってお参りました。昭和30年、34年、食糧増産から耕地整理が実施され、香取神社の移動が決まりました。そして下郷にある八幡神

社に遷宮することにして「二所神社」と命名しました。

現在、四地区（八幡坪、上郷、藤株、田中坪）が、年番で維持管理をしています。

2月11日（土）は、二所神社の祭礼の日でした。本年も、コロナ感染防止のため、役員と代表だけが参加しました。

午前10時、厳肅な中、神主の発声で祭礼が始まりました。神の奉納の後、『奥の院』（年1回）が開かれました。

【祭礼の内容】
①五穀豊穡、家内安全の祈願
②当家（とうや）の引継ぎ式
参加者は、令和5年が平穩な年になり、氏子みんな揃って祭礼が開かれるようにと祈り、各地区に戻り報告をしました。

取材に当たりましては、荻津正男様、大和田勉様はじめ地域の方々から多大なご協力をいただきました。

【参考資料】
・二所神社（現地提供資料）
・二所神社祭礼 矢野下（DVD）
（映像でわが町をつくる会）
・友部町史 友部町百年史

- 矢野下地区『二所神社』を訪ねて 1
- ふれあいサロンなごみ 民生委員・児童委員表彰者紹介・改選のお知らせ 2
- 地域とともにある学校づくり（友部第二小学校運営協議会報告） 3
- 令和4年度会員会費の報告とお礼 蝶図鑑 4

令和4年度大旭支部会員会費報告

地区名	法人	特別	一般	金額合計
矢野下藤株			17,000	17,000
矢野下下郷		3,000	75,000	78,000
大沢上1	5,000	3,000	102,000	110,000
大沢上2		5,000	62,000	67,000
大沢上3			56,000	56,000
大沢下1	31,000	9,000	104,000	144,000
大沢下2		5,000	113,000	118,000
八幡台1			64,000	64,000
八幡台2			82,000	82,000
原団地			46,000	46,000
清住町			68,000	68,000
若狭山団地		9,000	35,000	44,000
旭台	15,000	6,000	132,000	153,000
旭台団地1			66,000	66,000
旭台団地2			63,000	63,000
旭台団地3			65,000	65,000
旭台団地4		3,000	32,000	35,000
旭平1			225,000	225,000
旭平2	54,000	3,000	84,000	141,000
旭平団地			39,000	39,000
旭崎1	16,000	15,000	110,000	141,000
旭崎2			30,000	30,000
緑ヶ丘団地			15,000	15,000
サンステージ			19,000	19,000
矢野下本郷			6,000	6,000
合計	121,000	61,000	1,710,000	1,892,000

「笑う門には福来る」
人間の脳と行動はつながっており、笑うと脳は楽しくなり、楽しいことを考え始めるそうです。光の中、楽しく活動する季節になりました。

□連絡先
市社会福祉協議会
支部担当まで
☎0296-77-0730

あとがき
ふれあいサロンなごみで、万葉亭小太郎さんの『新春落語』を聞きました。

アゲハ
アゲハは前ばねの付け根に縞があります。アゲハとキアゲハは成虫は良く似ていますが、幼虫は全く違います。興味のある人は、図鑑で調べて下さい。また幼虫は、アゲハはゆずなどのミカン科を、キアゲハはにんじんなどのセリ科の植物の葉を食べて育ちます。（平林）

蝶図鑑
（アゲハ）（キアゲハ）

令和4年度会員会費の報告とお礼

令和4年度社会福祉協議会
会員会費募集に当たり、支部
委員・福祉推進委員様から温
かいご支援、ご協力を頂き心
から感謝申し上げます。

上げます。
なお、当支部に対する交付
金は、還元金、福祉コミュニ
ティ助成金、及び広報助成金
を合わせて109万600円
でした。

交付金は、子ども会育成会、
在宅介護者のふれあい事業、
高齢者クラブへの助成等の支
部事業に大切に活用させてい
ただきました。

今後とも会員皆様のご理解
とご協力をお願いいたしま
す。

大旭支部役員一同



挨拶をする
持丸正美校長先生

立春も過ぎ、春が一日いちにちと近づき、梅のたよりもとどいています。支部女性部にじの会（渡辺米子会長）では、毎月第二木曜日に「高齢者の居場所づくり・ふれあいサロンなごみ」を、旭崎新農村集落センターで開き、多くの高齢者に喜ばれています。2月9日には、45人の方々と高齢者向け住宅うぐいすの杜から職員の大久保彩子さん・野本弘美さんが高齢者の送迎と指導や応援で参加、今回は、女性部の辻睦美さんが作り方を詳細に説明、一人ひとり指導のもと、脳トレのため「小物づくり・ふくろう」をつくりました。

笠間市教育委員会では、学校の運営方針等に地域の意見や願いを反映させていくコミュニティ・スクールを進めています。

友部二小では「学校運営協議会」を設置して2年目になります。学校と保護者、地域が知恵を出し合い連帯・協力しながら、特色ある学校づくりに努めています。

地域とともにある学校づくり 友部第二小学校運営協議会報告



まち探検引率



新通学路見守り



排水溝修繕



たなばた準備



駐車場補修



区長会と共同除草



お月見飾り



青空に泳ぐ鯉のぼり



わあ、おひな様だあ



初めてのひな様



友部二小環境委員会より
地域の皆様へ

友部二小ではSDGs（持続可能な開発目標）の学習を進めています。私たちの地球を守る、環境をよくするために、自分たちでできることを身の回りから始めよう、ということから、アルミ缶回収を行っています。

この度、この活動を地域に広げ、地域の皆様とともに、SDGsに取り組んでいきたいと思っています。

ぜひ、地域の皆様にもアルミ缶回収にご協力をお願いいたします。アルミ缶は、いつでも学校にお持ちください。東門の隣に回収BOXを設置しています。平日だけでなく、休日も回収できます。

なお、回収によって得た収益は、学校教育活動に還元させていただきます。

友部二小環境委員会より
地域の皆様へ



親睦と友達づくり ふれあいサロンは社交場



脳トレふくろうづくり

また、うぐいすの杜の職員が前に出て、体と頭の体操でリフレッシュして、散会しました。3月のふれあいサロンは笠間警察署から講話として「交通安全」と「だまされないで」が行われました。



「月下美人」
(家で珍しい花が咲きました)
9月30日、22時ごろから咲き始め、24時ごろには、すっかりしおれてしまいました。本当に短い時間しか咲いていませんでした。

表彰者の紹介 (敬称略)

1 笠間市社会福祉協議会表彰

・大旭支部

(広報委員会) 岩田 幸雄
(児童・環境委員長) 菊池 三男

2 全国民生委員・児童委員功労者表彰

菊池 美智子

3 茨城県民生委員・児童委員協議会会長表彰

大和田 勉・園部 敏子
田中 敬一・齋藤 清

※「表彰者の紹介②③」下段「改選のお知らせ」の詳細は、民児協「ぬくもりNo.17 3月発行」を参照してください。

民生委員・児童委員 改選のお知らせ

昨年末に行われた民生委員・児童委員の斉改選で、次の方々が交代となりましたので紹介いたします。

地区	新任者	退任者
矢野下藤株・下郷地 清住町・若狭山団地	米川 健一	大和田 勉
八幡台1	深澤 美穂子	園部 敏子
大沢下1	相澤 博美	川井 一郎
大沢1・2	後藤 政見	田中 敬一
旭平1・2 サンステージ	軍司 行男	大垣 茂

◎民生委員・児童委員は、一人暮らしの高齢者宅訪問、社会福祉サービスの情報提供などの活動をしています。相談の内容により、市行政や社会福祉協議会などの関係機関につなぎます。各地区の委員に連絡・相談をしてください。